

歯科材料 2 歯冠材料
管理医療機器 歯科切削加工用レジン材料 (70821000)

テトリック CAD

【形状・構造及び原理等】

[形状]

ブロックタイプのレジンで、下記の色調がある。

[シェード]

HT (A1、A2、A3、A3.5)、

MT (BL、A1、A2、A3、A3.5)

[サイズ]

単位:mm

種類	縦	横	高さ
I12	12	10	15
C14	14	12	18

[成分]

ガラスフィラー、二酸化ケイ素、メタクリレート

[原理]

加熱重合により製造されたレジン製ブロックであり、歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット、又はチェアサイド型歯科用コンピュータ支援設計・製造ユニットを用いて補綴物の作製に用いる。

[用途]

前歯及び小臼歯クラウン、インレー、アンレー、ベニア等の補綴物の作製。

【使用目的又は効果】

本品は、歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニットとともに、歯科高分子製補綴物作製に用いる。

【使用方法等】

1.形成

通法に従い、修復部位の形成を行う。

2.補綴物の設計、加工

症例に応じた本品の色調とサイズを選択し、CAD/CAM装置を用いて設計、加工する。なお、CAD/CAM装置の使用方法は製品の添付文書に従い使用すること。

3.形態修正、研磨

加工した補綴物を、通法に従い形態修正し、シリコンポイント等で研磨を行う。

4.サンドブラスト

試適後、本品に50～100 μ mのアルミナ粒子を用いて1～1.5barの空気圧でサンドブラスト処理を行い被着面を粗造化する。70%エタノールで超音波洗浄を行い、水洗、エアー乾燥する。

5.接着前処理

アドヒースユニバーサル（別売、管理医療機器、一般的名称：歯科用象牙質接着材、認証番号：226AGBZX00069000）を、補綴物内面に20秒こすりながら塗布し、塗布後、アドヒースユニバーサルをエアー乾燥する。

使用する製品の添付文書に従い、歯面にリン酸エッチングを行い、アドヒースユニバーサルを20秒こすりながら塗布する。塗布後、表面の液が動かなくなり、光沢が出るまでエアー乾燥する。歯面を光量500mW/cm²以上の光照射器で10秒間予備重合する。

5.接着

アドヒースユニバーサルを塗布した上から、レジンセメントを接着面に塗布し、製品の添付文書に従い、修復箇所に接着する。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- ・ディスクを切削する際は、粉塵を吸引しないようにフェースマスク及び吸塵器を使用すること。
- ・ダストから目を保護するためにゴーグルをつけること。

【使用上の注意】

[使用注意]

- ・接着材に含有されているメタクリル酸が、過敏症状を引き起こす恐れがあるので、メタクリル酸に過敏症状を有する患者には使用しないこと。

[重要な基本的注意]

- ・本品の使用により、発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫瘍、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には、使用を中止し医師の診察を受けさせること。
- ・取扱説明書に従い、最低限の厚みを確保するように形成すること。
- ・本品の切削には、専用の切削器具を使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

[製造販売元]

Ivoclar Vivadent株式会社

電話 03-6801-1301 Fax 03-5844-3657

www.ivoclarvivadent.jp

[製造元]

Ivoclar Vivadent AG（リヒテンシュタイン侯国）